

第6回芝共薬祭が開催されました

10月12日（土）と13日（日）の2日間、芝共立キャンパスでは、今年で6回目となる薬学部の学園祭「芝共薬祭」が行われ、2日間で約1,300人の来場者を迎えました。

テーマは「響明（きょうめい）」。このテーマは、「みんなの心が一つになる（共鳴する）ような、そして、来てくださった方々の心が明るくなるような学園祭にしたい」という気持ちから決定しました。

各模擬店の食べ物を学生が個性的にPRする企画や、ダンスパフォーマンス等が行われ、例年以上に活気のある学園祭となりました。また、和室を開放してお茶会や、自主制作のクオリティの高い短編映画の上映会、学生企画による受験生対象の学内見学ツアーなどが行われました。

薬学部生の隠れた一面を余すところなく発揮した学園祭は盛況のうちに終了しました。この2日間は、透き通る秋の空に深い色を滲ませるような印象的な日となったことでしょう。

多くの来場者でにぎわう第6回芝共薬祭



担当学生の手腕が光った受験生ツアー。相談会では、恋愛・学問・その他に担当が別れて説明する一幕も



薬学部生なら「あるある」と思わずうなずいてしまうクイズ大会も行われました



カメラマン：井上悟
以上